学校番号	3024

令和２年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語理解	2	第２学年	PRO-VISION English CommunicationⅡ 構造で読む英文エッセイ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語理解の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。聞いたり読んだりした内容に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。大学入試にも対応でき、将来にも役立つ英語力をつけるためには、４技能を総合的に学ぶことが大切です。積極的に活動に取り組みましょう！

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：英語理解（２単位）　異文化理解（１・２単位）　英語表現（２単位）

主な教材：PRO-VISION English CommunicationⅡ, 構造で読む英文エッセイ

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
①英文を読み、また話された英文を聞いて、その概要を簡単に話すことができる。 ②説得力のある賛成反対意見を述べることができる。 ③自分の考えについて相手に説明したり、相手の考えに対して質問したりするなど、意見交換をすることができる。	英語理解・異文化理解 プレゼンテーション、インタビューテスト、スピーチ 英語表現 スピーチ等	①英文を読み、また話された英文を聞いて、その概要を簡潔に書くことができる。 ②複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、論理的な文章を書くことができる。 ③与えられた日本語を英語に訳す際に、必要な文法事項に気づき使用することができる。	英語理解・異文化理解 エッセイや定期考査等 英語表現 小テストや定期考査等	①自然な速さで話される様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたい事を把握することができる。	英語理解・異文化理解 リスニングテスト	①必要に応じて読む速度や読み方を変えて、正確に英文を読むことができる。 ②書き手の意図や目的を的確に理解することができる。 ③構文を理解しながら日本語に訳すことができる。	英語理解・異文化理解 小テストや定期考査等

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1-4 (27 時間)	1. ボーダーレスに生きる漫画家ヤマザキマリ氏について学び、多様性への理解を深める。 2. ナマケモノの生態を知り、生命を尊び，自然を大切にし、環境保全に寄与する態度を養う。 3. 富士山を通じて、日本の伝統文化や、自国と他国の文化に対する考え方や感じ方を学ぶ。 4. デジタル化社会がもたらす利点や弱点を考え、真理を求める態度を養う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの活動に積極的に取り組む。 ・文章の内容に対する自分の意見を持つ。 ・他の生徒の意見から異なる考え方を学ぶ	・内容の理解・表現の過程でペアやグループ活動を行う。 ・ペアやグループで自分の考えを発表する。	・ペアやグループで協力し補い合って、話そうとしている。 ・意見を相手に伝えたり、質問をして会話を継続しようとする。	・ペアやグループでの活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・各単元の文章を読み、その内容を要約する。 ・読んだことに基づき、スピーチやインタビューを行ったり、調べたことを発表する。 ・読んだ内容に関する自分の意見を書く。	・各セクション・単元の内容を要約する。 ・ペアでスピーチやインタビューを行ったり、調べたことをポスターなどを使いながら発表したりする。 ・与えられてテーマについて自分の意見を書く。	・単元の内容について、要点を押さえながら、構成に注意して書く。 ・文の繋がりや構成に注意し、リズムやイントネーションも考え発表する。 ・自分の意見を形式に沿ってに書くことができる。	・定期考査で要約に関連する問題を出題する。 ・授業内での活動や発表などを通じて評価する。 ・エッセイを提出させ評価する。
		「英語理解の能力」			
		・読んだり聞いたりした内容を理解する。	・T/F や Q&A、要約などを通じて理解する。	・教科書や教師からの問いに答えることができる。	・定期考査で内容理解を問う問題を出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時制や倒置の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・時制や倒置の使い方を理解している。	・定期考査で知識の理解を問う問題を出題する。
Lesson 5-8 (37 時間)	5. デザインの力で人びとの暮らしを変える取り組みを学び、社会全体が負う課題と個人が果たすべき責任について考える。 6. 古代オリンピック発祥から近代オリンピック復活までの歴史や理念をたどり、広範な知識と多様な物の見方を学ぶ。 7. 深海生物や宇宙生命を通じて生命の神秘と自然の驚異を学習し、生命の尊さと重要性を伝える。 8. 困難を乗り越えて生きた女性	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの活動に積極的に取り組む。 ・文章の内容に対する自分の意見を持つ。 ・興味を持った内容について調べ発表する。 ・他の生徒の意見から異なる考え方を学ぶ。	・内容の理解・表現の過程でペアやグループ活動を行う。 ・ペアやグループで自分の考えを発表する。 ・興味関心のあるテーマについて調べ発表する。	・ペアやグループで協力し互いに補い合いながら、内容を理解したり、話そうとしている。 ・自分の意見を持ち、それを相手に伝えようとしたり、質問をして会話を継続しようとする。 ・調べた内容を発表できる。	・ペアやグループでの活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・調べ学習や発表の様子を観察する。
		「英語表現の能力」			
		・各単元の文章を読み、その内容を要約する。 ・読んだことに基づき、ディスカッションや発表、ディベートを行う。 ・読んだ内容について自分の意見を書く。	・各セクション・単元の内容を要約する。 ・ペアやグループで話し合いを行ったり、プレゼンテーションやディベートを行ったりする。 ・テーマに沿った意見を書く。	・単元内容の要点を押さえ、文法の正確性と構成に注意して書くことができる。 ・文の繋がりや構成に注意し、リズムや強弱、身振りや姿勢にも留意できる。 ・意見を論理的に書くことができる	・定期考査で要約に関連する問題を出題する。 ・授業内での活動や発表などを通じて評価する。 ・エッセイを提出させ評価する。
		「英語理解の能力」			

	の人生を通じ、主体的に社会にかかわることの重要性を伝える。	・読んだり聞いたりした内容を理解する。	・T/F や Q&A、要約などを通じて理解する。	・教科書や教師からの問いに答えることができる。	・定期考査で内容理解を問う問題を出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な修飾や関係詞、否定や比較、仮定法などの使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・様々な修飾や関係詞、否定や比較、仮定法などの使い方を理解している。	・定期考査で知識の理解を問う問題を出題する。
Lesson 9-10 (18 時間)	9. 笑いのメカニズムを多角的に考察し、豊かな情操を培うとともに、健やかな身体を養う。 10. ユダヤ人の少年少女たちが手作りの新聞を発行したという史実を通じ、個人の価値を尊重し、創造性を培い、自主の精神を養う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペアやグループでの活動に積極的に取り組む。 ・文章の内容に対する自分の意見を持つ。 ・他の生徒の意見から異なる考え方を学ぶ。	・内容の理解・表現の過程でペアやグループ活動を行う。 ・ペアやグループで自分の考えを発表する。	・ペアやグループで協力し互いに補い合いながら、内容を理解したり、話そうとしている。 ・自分の意見を持ち、それを相手に伝え、質問をして会話を継続しようとする。	・ペアやグループでの活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・各単元の文章を読み、その内容を要約する。 ・読んだ内容について自分の意見を書く。	・各セクション・単元の内容を要約する。 ・テーマに沿った意見を書く。	・単元の内容について、要点を押さえながら、文法の正確性を意識して、構成に注意して書くことができる。 ・自分の意見を論理的に書く。	・定期考査で要約に関連する問題を出題する。 ・エッセイを提出させ評価する。
		「英語理解の能力」			
		・読んだり聞いたりした内容を理解する。	・T/F や Q&A、要約などを通じて理解する。	・教科書や教師からの問いに答えることができる。	・定期考査で内容理解を問う問題を出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・名詞節や接続詞節の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・名詞節や接続詞節の使い方を理解している。	・定期考査で知識の理解を問う問題を出題する。